



ピカピカの1年生51名が入学



柏崎小学校
学校だより
第296号

R4年4月28日

なりたい自分をそうぞうして、
努力をつみかさねよう

人はかわれるし、のうりくはのびる

あいさつで つながりアン

自分や相手をだいに思うサイン

教室では、

- ①人をきずつけることばは、いわない
- ②学級のだれかがいったことばは、
さいごまできちんとときく

いのちと人権をまもる

いのちはリセットできない



始業式のお話

校長 竹田 充

全校の皆さんが柏崎小学校でハッピーになれるように、
こうしてほしいなあと思うことを、3つお話します。

一つ目は、命と人権を守ることです。悲しいことですが、今も世界では戦争で命を落としている人々がたくさんいます。命はリセットできません。自分や他の人の命、生き物の命を何よりも大切にしましょう。また、私たち一人一人は、人として幸せになるために、自分らしく、自由に生きる権利をもっています。この「人権」を奪うようなことをしてはいけません。学校では、自分も友達も大切にすることが、人権を守ることにつながります。では、どんな行動がその人を大事にしていることになるのでしょうか。

まず、こんなことから始めてみてください。教室では、①人を傷つける言葉は言わない ②学級の誰かが言った言葉は、最後まできちんと聞く 途中で口をはさんだり、笑ったりしないで、できれば体と顔をその人の方に向けて。なるほど、と思ったら拍手するともっといいですね。この二つができれば、きつと温かで、居心地の良いクラスになっていきます。

二つ目は、「挨拶でその人とつながろう」ということです。挨拶は、みんなですいしよにくらしていることを確かめる、そして自分や相手の人を大事にしているというサインです。朝、登校するとき、「気分が悪くて挨拶なんかしてらんない」という人もいるかもしれません。だけど、相手が挨拶をしたきたのに、無視するのはおかしいですよ。あ、この人はわたしを大事に思っていないんだ」と思われていいですか？自分から先にできればいいのですが、挨拶をちゃんと返すだけでその人とつながることはできます。

最後、大きな三つ目です。「こうなつたらいいなあ。こんなふうになりたい。」という、なりたい自分を想像して、そのために何をやればいいのか、自分で考えて行動に移しましょう。みなさんも、今週、学年や前期のめあてを立てることでしょう。「テストで百点を取りたい」「もっと速く走れるようになりたい」とか、いろいろでしよう。それはすぐにはかなえられないかもしれないませんが、自分で考えて決めたことは続けられると思います。続けると、知らず知らずのうちに実力がついてきます。

今年度も柏崎小学校の合言葉は、「ゆめときぼう たのしくむねをはれる学校」です。みんなで素晴らしい学校にしていきましょう。